

会 議 録

会 議 の 名 称	令和6年度 藤井寺市スポーツ推進審議会
開 催 日 時	令和6年10月25日（金）
開 催 場 所	心技館会議室5
出 席 者	委 員：山根義文会長、北村 士副会長 東口有紀委員、上善和美委員、國下博委員、竹澤住枝委員、和田尚委員、 塩野芳昭委員、青木聖之委員 事務局（スポーツ振興課）：曾田泰秀、小川宏
会 議 の 議 題	1. 役員選出について 2. 第1次 藤井寺市スポーツ推進基本計画の点検について 3. 第2次 藤井寺市スポーツ推進基本計画の骨子について 4. その他
会 議 の 成 立	藤井寺市スポーツ推進審議会規則第3条2項に基づき、過半数以上の委員が出席したため本会議は成立するものとする。
会 議 録 の 作 成 方 法	意見の要点記録。
記 録 内 容 の 確 認 方 法	議長の確認を得ている。
公 開 ・ 非 公 開 の 別	公開
傍 聴 人	0名

<令和6年度 第1回 藤井寺市スポーツ推進審議会会議録>

案件1. 選出について

新しい任期を迎えてはじめての会議なので、役員選出を行った。

会長 山根 義文 (19:43決定)

副会長 北村 敦士 (19:55決定)

案件2. 第1次 藤井寺市スポーツ推進基本計画の点検について

事務局(小川)より、令和3年度から令和5年度の事業についての報告を行なう。

- ① 和田委員より「大学等との体育・スポーツに関する協定」について、実績等の質問があり、これまでの実績とより一層の取り組みを協議したい旨を会長・事務局が説明した。
- ② 「障がい者スポーツ活動の推進」では、竹澤委員が今般の障がい者施設団体(障害施設)の取り組み状況の説明がある。
- ③ 東口委員より市民プールについて、「炎天下で裸足は熱すぎる。」と言った意見や、和田委員からは「近隣自治体のプールと比較した場合、どうしても他市を選んでしまう。」や、上善委員からは「子どもの校区内にプールがあってよかった。」「ビート板の貸し出しなどを検討しては如何か」、山根会長からは、「費用対効果を考えると、年間を通じて収益を期待できる施設に替えるなどの検討を期待したい。」との意見があった。
- ④ 山根会長より、最近のスポーツイベントでは、参加者数の減少を懸念している。他課のイベントや業者等とのコラボを企画してはどうかの提案あり。

案件3. 第2次 藤井寺市スポーツ推進基本計画の骨子について

事務局より、第2次 藤井寺市スポーツ推進基本計画の骨子を提出し委員に審議をしてもらう。委員より、理念についての意見はなく、和田委員より、3. 基本施策についての意見が出る。基本方針と基本施策の両方に「生涯スポーツの推進」が入っている。北村副会長より、基本方針を残し、基本施策では、「高齢者スポーツ活動の推進」、「障がい者スポーツ活動の推進」を残し、「子どものスポーツ活動の推進」を記載してはどうかの意見がある。また、國下委員からは、基本方針中に「スポーツ教育の充実」があり、その下の基本施策として、「競技スポーツの推進」が記載されているが、教育の下に「競技スポーツ」があれば、教育で、「勝つことが目的となり」、「人格形成」につながらないのではとの意見がある。國下委員からは、それでは基本方針の「スポーツ教育の充実」の下に「人格形成」か、それに代わる言葉を入れ、スポーツ活動の後押しとして、基本方針の中に「競技スポーツの充実」を記載してはどうかの意見が出た。

案件4. その他

事務局より、「第2次 藤井寺市スポーツ推進基本計画」のタイムスケジュールを説明する。日程がタイトであるため、意見等があれば随時、窓口や郵送で受付、会長と相談のうえ、事務局で案を作成する。また、書面で委員と数回やり取り必要になることを説明のうえ、12月か1月にパブコメをしたい旨を伝える。

終了 20:53